



平成 19 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社 角川グループホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼 C O O 本間 明生
(コード番号 9 4 7 7 東証第一部)
問合せ先 取締役統括マネジャー 梶田 敏夫
(TEL. 0 3 - 3 2 3 8 - 8 7 1 0)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 4 月 27 日開催の取締役会において、平成 19 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当について、その予定額を下記のとおり決議いたしましたのでお知らせします。

なお、本件につきましては、平成 19 年 6 月 24 日開催予定の第 53 回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 理由

当社は、株主各位に対する利益還元を経営の重要課題と位置付け、株主資本の充実と収益力の向上に努めるとともに、業績見通し、将来の事業展開等を総合的に勘案し、適正な利益配分を安定的に継続することを基本方針としております。また、期初の連結業績予想を上回る部分につきましては、業績に連動した配当を実施いたします。

今回、平成 19 年 3 月期の連結業績を勘案し、期末配当金の予定額を、1 株当たり 31 円とすることといたしました。

2. 配当の内容

	決議内容	直近の配当予想 (平成 18 年 4 月 28 日公表)	前期実績 (平成 18 年 3 月期)
基準日	平成 19 年 3 月 31 日	同左	平成 18 年 3 月 31 日
1 株当たり 配当金	31 円 00 銭	30 円 00 銭	30 円 00 銭
配当金の総額	829 百万円	—	748 百万円
効力発生日	平成 19 年 6 月 25 日	—	平成 18 年 6 月 26 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金 (円)		
	中間期末	期末	年間
当 期 (予 定)	—	31	31
前期実績(平成 18 年 3 月期)	—	30	30

以 上